

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和7年4月24日（木）		
参加者（人数）		議 題
利用者	0 名	1 六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族	2 名	2 入居者情報
地域住民の代表者	1 名	3 利用者の医療看護の状況
市職員	1 名	4 行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員	1 名	5 身体拘束廃止委員会
見識者	0 名	6 今後の事業計画
事業所	3 名	
会 議 録		
<p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（令和7年2月27日～令和7年4月23日期間）を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師 3月 異常気象が及ぼす健康障害（低気圧、花粉、黄砂、低体温症等） 4月 自律神経失調症 目、耳、歯の異常について 入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加）</p> <p>4 主な行事報告 ・ひな祭り ・お花見ドライブ ・10周年記念 各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p> <p>5 身体拘束廃止委員会 様々な身体拘束を行うことは、常識的に禁止であることは認知されていると思いますが、どうしても通常の注意では、やめてくれない人に対して、勝手に拘束を行った職員がいたと仮定して、その事実を自分が知った場合、どのような行動をとりますか？チーム内のモラルの維持について、どう思いますか？ （家族）報・連・相を徹底すればいいのではないのでしょうか。 （家族）必要な拘束があるとすると、共通認識が必要だと思います。 （社協職員）拘束を行う前段階で、相談できる環境があるといいと思います。</p>		

上司もつねに声をかけるなど、気にしているサインを出すといいと思います。

(市職員) 常日頃からスタッフ間で情報を共有して、どうしたらいいか解決できる環境にあるといいと思います。共通認識や方向性を話し合っておくといいと思います。

(地域住民) それぞれの職員さんに個性があるからミーティングでよく話し合って小さいことから解決するといいと思います。

(その他の意見)

特になし

6 今後の事業計画

- ・今期を振り返って
- ・設備について
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について
 - ・ 5月 父母の日
 - ・ 6月 お楽しみ会

- ・ 次回運営推進会議 2025年 6月 26日(木)